

き

KIZUNA

す

85号
SUBARU労連

な



SUBARU労連
第54回

定期大会開催



2025年9月9日(火)群馬県太田市ティアラグリーンパレスにて第54回定期大会を開催しました。

代議員133名(うち女性27名)、傍聴者58名(うち女性7名)が参加し、全ての議題、

労連ビジョン、第31期運動方針、予算)について確認をしました。

Contents

SUBARU労連ビジョン・31期運動方針 ······ 1

第31期役員体制・第30期退任役員 ······ 3



第31期を迎えるにあたり

SUBARU労連の加盟組織では、米国の関税政策や電動化の潮流など、外部環境の大きな変化に直面しながらも、現場での課題解決に向けた取り組みが着実に進められています。しかし、こうした変化に対応するには、もはや各組織だけで完結できる課題ばかりではありません。

第30期では、労連内での「対話」を重ね、つながりを作り、課題への理解を深めてきました。第31期は、その対話を土台に、共に考え、共に創り出す「共創」へと一歩踏み出す期間と位置づけます。

変化する社会や職場環境に柔軟に対応しながら、これまで築いてきたつながりを生かした意見交換を継続し、単組支部と一体となって論議を重ね、行動につなげていきます。さらに、対話と共に創のプロセスを通じて、互いに学び合い、育ち合う「共育」の姿勢を大切にしながら、組合役員の成長が組織全体の成長につながる活動を進めていきます。SUBARU労連は、対話から共創へ、そして共育の実践を通じて、助け合い、自走する組織づくりを目指します。

SUBARU労連ミッション

Mission

【私たちの使命・存在意義】

安心・安全な職場で生き活きと自分らしく、共に成長する

SUBARU労連ビジョン

Vision

2031年のありたい姿

つながり、学び合い、
共に未来を創る

1

仲間と共に学び
成長できる、環境づくり

2

働き続けたいと
思える
職場の実現

3

安全・安心で
生活できる
環境の実現

活動の柱



自走する組織作り

組合役員の成長が組織全体の成長につながる活動



対話と共創でお互いに
学び合い、育ち合う
「共育」

共育

31期
対話を土台に、共に考え、
共に創り出す「共創」へ
一步踏み出す期間

共創

30期
労連内で「対話」を重ね、つなぎを
つくり、課題への理解を深めてきた

対話

活動の柱

ありたい姿に向けて単組支部と共に取り組む活動領域

1 仲間と共に学び、成長できる環境づくり

- 学びと気づきの機会を通じて、単組支部が自社の課題に主体的に取り組んでいる。
- 職場や組合間で助け合い、知見を共有しながら、互いに高め合える関係を築いている。

取り組み項目

- ①労連内外の情報を知り学ぶ取り組み
- ②役員研修の実施
- ③組織運営
- ④情宣活動
- ⑤働く仲間の輪を広げる取り組み

具体的な活動内容

- 労連内の意見交換の活性化。課題解決に向けた場の設定
- 役員研修の開催、お互いの組織を知る研修や意見交換会
- 活動の効率化を目的としたIT化の推進
- 報発信の更なる充実(機関紙、労連ニュース、SNS)
- 組織拡大の取り組み推進

2 働き続けたいと思える職場の実現

- 仕事へのやりがいや誇りを実感できる取り組みを推進し、「この企業で働き続けたい」と思える。
- 職場づくりを各組織や単組支部と連携し、一緒に取り組んでいる。

取り組み項目

- ①総合生活改善と労働諸条件改善の取り組み推進
- ②ワークライフバランス向上への取り組み
- ③安全衛生に関する取り組みの強化
- ④ジェンダー共同・多様性推進計画の実践

具体的な活動内容

- 上部団体方針を踏まえた労連方針の策定
- 所定外労働時間、年次有給休暇の実態把握、情報発信
- 災害発生事例の情報発信、健康増進に向けた取り組み
- 単組支部の活動支援、女性委員会の開催

3 安全・安心で生活できる環境の実現

- 誰もが安全・安心に働ける職場環境を整えるとともに仕事と生活を両立し、充実した日々を送っている。
- 職場の枠を超えたサポートを通じて、働く人とその家族が「幸せ」を感じられる環境づくりを進めている。

取り組み項目

- ①社会貢献活動の取り組み
- ②組合員と家族への支援
- ③余暇支援につながる取り組み
- ④政治を身近に感じられる取り組み
- ⑤自動車総連政策集への理解促進

具体的な活動内容

- 福祉活動の検討、身近に参加できるボランティア活動共済制度の加入者拡大
- 福利厚生の見直し
- 国会見学、組織内議員との意見交換
- 政策研修会の開催、機関紙等での議員活動の情報発信

バリュー

労連役員が大切にする価値観・行動指針

共創と主体性 (Co-Creation & Proactivity)

- 仲間と共に学び合い、支えながら、持続的な成長を大切にします。
- 一人ひとりが自ら考え、行動する力を尊重し、課題解決に向けて自律的に取り組むことを大事にします。

信頼と安心 (Trust & Well-being)

- 互い(組織、仲間)を理解し、信頼し合える関係を通じて、強固な連携を大切にします。
- 安全で安心して働ける環境を守り、働く組織づくりを重視します。

多様性と連帯 (Diversity & Solidarity)

- 企業や立場の違いを超えて、多様な価値観を尊重し、力を合わせて課題に向き合うことを大事にします。

第31期役員体制

会長(非専従) 寺田 秀典(SUBARU労組)

副会長(非専従) 伊藤 憲泰(SUBARU労組)
榎 善哉(スバル販労・スバル東北支部)
伴場 穎治(部労協・東亜工業労組)

事務局長(専従) 宮下 祐太(SUBARU労組)

中央執行委員(非専従) 勝又 雄司(SUBARU労組)
福田 真人(SUBARU労組)
阿保 佳通(SUBARU労組)
熊澤 尚浩(スバル販労・スバル中四国支部)
水戸部 友彦(スバル販労・スバル東北支部)
小倉 壮智(スバル販労・千葉スバル支部)
岩下 孝充(スバル販労・大阪スバル支部)
安藤 亮司(スバル販労・東京スバル支部)
前田 泰貴(部労協・輸送機工業労組)
河内 一樹(部労協・富士機械労組)
木村 祐哉(部労協・しげる工業労組)
小林 一雄(SUBARUテクノ労組)中央執行委員(専従) 松葉 卓也(SUBARU労組)
木村 哲也(SUBARU労組)
奥村 朋子(スバル販労・大阪スバル支部)
塚本 和也(部労協・イチタン労組)特別中央執行委員(非専従) 磯田 孝友(SUBARU労組)
藤田 純子(スバル販労・スバル中四国支部)会計監査(非専従) 品田 典子(SUBARU労組)
筒井 昂光(スバル販労・栃木スバル支部)

退任役員

川又 敏之
会長2期4年
副会長1期2年
事務局長3期5年深沢 正人
副会長1期2年
中央執行委員1期2年齋藤 直哉
中央執行委員3期6年吉原 章太
中央執行委員2期4年木村 光孝
中央執行委員1期2年影山 翔一
中央執行委員1期2年大柿 美紀
会計監査1期2年中村 仁美
会計監査1期2年

SUBARU労連ホームページにも、いろいろな情報が掲載されています。

○SUBARU労連ホームページアドレス <https://www.subarouren.org/>

○組合員専用 ID: subarouren パスワード: rounen50

< HPは
コチラ< LINEの友達
追加はコチラ